

## 第132号

編集・発行

2021・11・2

社会福祉法人  
三戸町社会福祉協議会

〒039-0132

三戸町大字在府小路町17

TEL:0179(22)0262

FAX:0179(23)4146

# さんのへ

# 社協だより

住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らせるような福祉社会をめざしてがんばります!!



赤い羽根共同募金運動の資材を受け取る福祉協力員さん(左)(10月1日の開始に合わせ、ご自宅等にお届けしました)

## ■おまな内容

ページ

### ○心配ごと相談所のご紹介

新型コロナ特例貸付受付期間延長について

善意の窓 ..... 2

### ○昔とった杵柄 シルバー健在 ..... 3

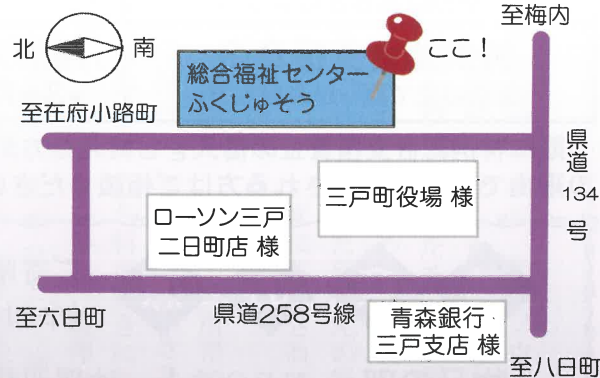
### ○第50回三戸町社会福祉大会開催中止について

令和3年度社会福祉大会受賞者の紹介

コロナ禍における生理用品無償提供について

..... 4

## 社会福祉法人 三戸町社会福祉協議会



この社協だよりは、県共同募金会からの配分金と社協会費を使わせていただいております。

# 心配ごと相談所～困りごとや悩みごと何でもご相談ください～

当協議会では三戸町総合福祉センターふくじゅそうにて、毎月最終水曜日の午後1時から午後3時まで『心配ごと相談所』を開設しています。

どんな内容の相談にも研修を受けた相談員が対応しますので、おひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

## ～心配ごと相談所の歴史～

心配ごと相談所は、民生委員活動をルーツに持ちます。昭和30年頃から常設または定期的な生活相談所が各地に設置され始め、これが『心配ごと相談所』として全国に広がりました。多くの場合、行政や社協が設置主体となり、民生委員が中心となって運営され、現在でも多くの社協が開設しています。

三戸町社協でも、昭和42年3月に法人化の認可を受けた当初からの事業として、現在も開設しています。



相談所の様子(写真はイメージです)

## ◆11月～3月の開設日程◆

11月24日(水)

12月22日(水)

1月26日(水)

2月22日(火)

3月30日(水)

※これ以外の日程を希望の方はご相談ください

- 場 所 三戸町総合福祉センター  
ふくじゅそう3階 小会議室3
- 時 間 午後1時から3時

## 新型コロナウイルス特例貸付の受付期間延長について

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業、収入減少で生活資金にお困りの方を対象とした、特例貸付の受付期間が**令和3年11月末**まで延長となりましたのでお知らせします。借入をご希望の方はまずはご相談ください。

資金種別	貸付上限額	償還(返済)据置期間	償還(返済)期間	その他
特例緊急小口資金 ～一時的な資金が必要な方～	20万円	1年以内	2年以内	無利子 保証人不要
特例総合支援資金 ～生活の立て直しが必要な方～	月額20万円 ×3ヶ月間		10年以内	

既に特例総合支援資金の借入をし終えた方が対象の『再貸付』制度もありますので、減収が続くなどの理由で借入を希望される方はご相談ください。

## 善意の窓

ご寄附をいただいた皆様、ありがとうございました。  
(令和3年8月1日～令和3年9月30日まで)

物品の部 ・NPO法人 沙羅双樹の会 様 ..... 食料品

寄せられた善意は、地域福祉活動のために使わせていただきます。



# 昔とった杵柄

## シルバー 健在



サカイザワ カズオ  
境澤 和男 さんの巻

昭和九年十一月二十六日生まれ 八十六歳

今回のシルバー健在は、長年大工の棟梁として活躍した、同心町の境澤和男さんをご紹介します。

境澤さんは大工だった父、徳四郎さんと母、ヤエさんの長男として三戸町の同心町に生まれます。

少年時代は太平洋戦争の真ただ中でしたので、小学校でも授業代わりに皆で畑仕事を手伝うような毎日だったそうです。その一方で、性格はとても活発で、熊原川で泳いで遊ぶのが大好きで、急に

流れが速くなり流されたこともあったそうです。(下流側の水門が開かれたことが原因だろう、と境澤さん)

そして父と祖父も大工の家系です。木片もあれば大工道具もあるわけで、木を切ったり削ったり、何かを作ってみたりと、ものづくりの楽しさに自然と惹かれていきました。

中学生になると、現在の三戸警察署の場所にあった家具工場を手伝うようになります。職人さんの仕事を見て習った経験も後の仕事

に生かされたそう。出来上がった家具はリヤカーに載せて八日町まで納めに行ったそうです。

ところで、父の徳四郎さんは境澤さんが大工の道に進むことに賛成はしませんでした。ですから、家具工場はあくまでも、隠れて通っていたわけです。

もちろんすぐにバレていたのですが、境澤さんはそうとは知らず、約1年半、工場が無くなるまで通いました。その後、中学卒業と同時に父徳四郎さんに

弟子入り。大工としての一步を踏み出しました。

22歳のとき、町内外の大工数名と初めての出稼ぎに。北海道室蘭市の電話局の建設現場でした。当時、少なくともこの現場では、境澤さん達木造大工と型枠大工(※1)とでは給与に大きな差がありました。プロの職人として

納得がいけない境澤さんは矢面に立つて交渉を成功させたそうです。室蘭では約半年働きましたが、こうして夏は出稼ぎ、冬は三戸に帰って家具作りという生活を40年近く続けることになりました。

プライベートでは25歳で5歳年下の妻節子さんと結婚。いまもお二人、仲良く暮らしておられます。多くの現

場を棟梁としてまとめあげた一方で、三戸町の大工の活躍の場を整備したいという思いから、当時三戸近隣にはほとんどなかったという2級建築士の免許を41歳で取得し、境澤設計事務所として10年ほど住宅の建築を手がけました。

70代で「いちおう」現役は引退というかたち。「いまでも日曜大工程度はお手の物でしょう」と何うと「まあな」と照れ笑い。いつでも現役復帰ができそうです。

一線を退いてからも方々で活躍。

三戸秋祭りでは山車製作係を平成5年から3年間務めました。当時はまだ三社大祭の山車を購入して運行することが一般的であった

ので、製作ノウハウもなくすべてが手探りだったそう。境澤さんはじめ、当時製作に関わった皆さんの経験がいまに生かされているでしょう。

また、男所帯の出稼ぎ現場。煮炊きをするうち料理好きになる男性も多く、境澤さんもそのひとり。仲間を募って、男の料理教室を立ち上げ。最盛期には20人近い参加者が集まるほどに。

11月に87歳を迎えますが、毎日畑仕事で汗を流し元気いっぱい。これからもお元気でいてください。

※1 鉄筋造りの建物で、コンクリートを流し込むための木枠を作る大工のこと

## 第50回三戸町社会福祉大会開催中止のお知らせ

令和3年11月に開催を予定しておりました、第50回三戸町社会福祉大会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を**中止**といたしますので、何卒ご理解とご協力をお願い致します。

## 令和3年度社会福祉大会受賞者のご紹介

新型コロナウイルスの状況を踏まえ、第50回三戸町社会福祉大会を開催中止としましたが、青森県、三戸郡の社会福祉大会も同様に、今年度の開催は中止となりました。

受賞者の皆様はそれぞれの立場で多年に渡ってご活躍して来られた方々です。そのご功績に敬意と感謝の意を表してお名前をご紹介しますとともに、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

### 第70回青森県社会福祉大会

※すべて敬称略、五十音順

社会福祉法人施設職員

岩崎 加奈子(ミューズ保育園)

原 理香(三戸保育園)

社協役職員

関向 文男

### 第71回三戸郡社会福祉大会

民生委員児童委員

藤村 立夫

社会福祉法人施設職員

大道 希美(三戸保育園)

### 第50回三戸町社会福祉大会

ほのぼの交流協力員

井畑 昭治

社協評議員

笠嶋 洋子

佐藤 正

田中 愛一郎

松田 邦子

寄附に対する感謝状の贈呈

川村 亨(個人の部)

横澤 武(個人の部)

株式会社ユニバーズ(団体の部)

コロナ禍においてお困りの方に**無償**で**生理用品**をお渡しします

#### ■対象

経済的な理由で生理用品の購入にお困りの方

#### ■配布開始日

10月1日(金)から ※なくなり次第終了

#### ■配布時間

午前8時30分～午後5時(土日祝除く)

#### ■配布場所

三戸町社会福祉協議会窓口

#### ■配布方法

どちらかを配布窓口で提示してください

・ 配布窓口を設置した専用カード

・ 三戸町社協ホームページに掲載のカード画像

#### ■配布内容

生理用ナプキン(昼用2パック or 昼夜1パックずつ)

#### ■その他

女性職員が対応します。お名前などはお聞きしません。

中身の見えない袋に入れますが、必要な方はエコバッグ等を持参ください。



●お問い合わせ 三戸町社会福祉協議会まで TEL.22-0262 FAX.23-4146